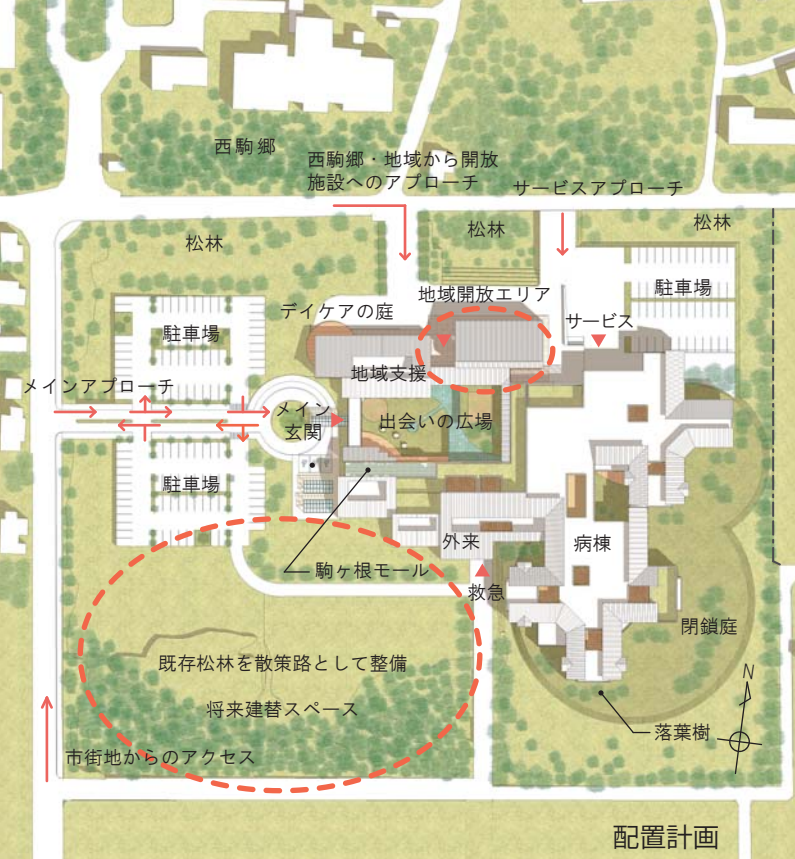


～風が流れ 光あふれる 癒しの空間～

長野県立駒ヶ根病院新本館棟 平成22年12月オープン予定!



病院全体外観イメージ



配置計画

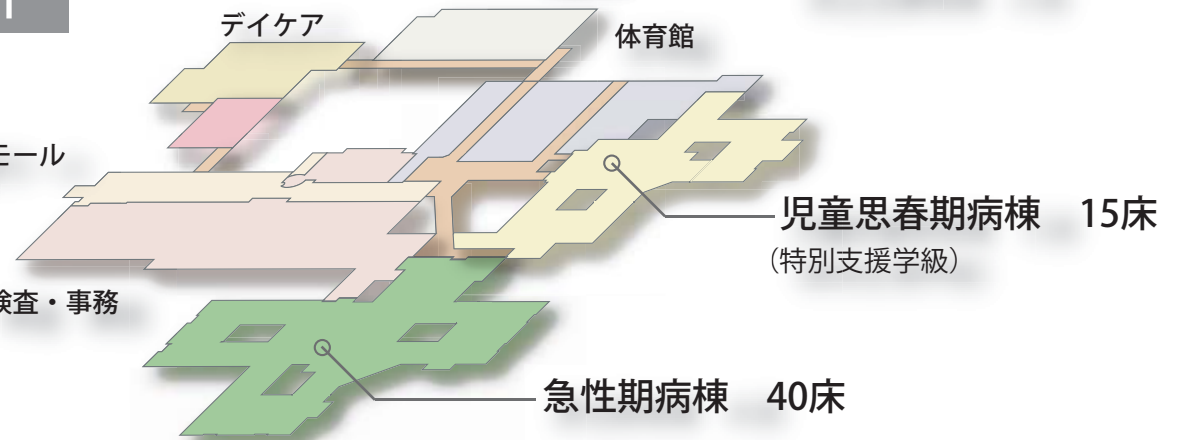
病棟構成

階数	病棟	病床数
1F	急性期病棟	40床
	児童・思春期病棟	15床
2F	総合治療病棟	33床
	医療観察法病棟	6床
	依存症病棟	35床
合計		129床

1F

駒ヶ根モール

外来・検査・事務



2F

医療・看護

作業療法

依存症病棟 35床

医療観察法病棟 6床

総合治療病棟 33床

児童思春期病棟 15床
(特別支援学級)

急性期病棟 40床

体育館

デイケア

～駒ヶ根病院の今後のあり方～

- 精神科医療の公的中核病院
 - ・スーパー救急(精神科救急入院科)による24時間の救急、急性期医療体制
 - ・医療観察法の併設型小規模病棟の設置
- 機能集約・機能強化した病院
 - ・児童思春期精神疾患の専門医療やアルコール、薬物依存症の専門医療
- 安らぎと温かみのある癒しの病院
 - ・ノーマライゼーションの視点に立ち、バリアフリー化など身体障害者や高齢者にも配慮
- 地域に開かれた病院
 - ・救急、急性期治療からデイケア、訪問看護などリハビリテーションへの継続的なケアを推進
- 健全な経営を目指す経済的な病院
 - ・自然エネルギーの有効活用や環境負荷低減など環境に配慮した病院



地域にひらかれた駒ヶ根モールのイメージ